

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成19年3月22日(2007.3.22)

【公開番号】特開2005-211604(P2005-211604A)

【公開日】平成17年8月11日(2005.8.11)

【年通号数】公開・登録公報2005-031

【出願番号】特願2004-26156(P2004-26156)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

A 6 3 F 5/04 5 1 1 B

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月1日(2007.2.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数種の絵柄が周方向に付された複数の周回体と、

前記各周回体について各絵柄のうち一部の絵柄を視認可能とする表示窓と、

前記各周回体の回転を開始させるべく操作される始動操作手段と、

前記各周回体毎に設けられ、該各周回体を回転させる駆動手段と、

前記各周回体の回転を停止させるべく操作される停止操作手段と、

前記始動操作手段の操作に基づいて前記各周回体の回転を開始させ、前記停止操作手段の操作に基づいて前記各周回体の回転を停止させるように、前記各駆動手段を駆動制御する駆動制御手段と、

前記各周回体が停止した際、前記表示窓から視認できる有効位置に前記絵柄によって形成される絵柄又は絵柄の組合せに基づいて成立した役に基づき、予め設定した数の遊技媒体を払い出す払出装置と

を備え、

前記各周回体が停止した際、前記表示窓から視認できる有効位置に前記絵柄によって形成される特定絵柄の組合せが成立している場合に特別遊技状態を付与するように構成された遊技機において、

特別遊技状態中に前記払出装置によって払い出される遊技媒体数が予め定めた規定数に達すると特別遊技状態を終了させる特別遊技終了手段と、

遊技者に対して遊技に関する情報を報知する報知手段と、

前記特別遊技状態が発生すると前記報知手段を制御して前記規定数を報知させる報知制御手段と

を備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記特別遊技状態は所定ゲーム数が終了するまで継続するものであり、前記特別遊技終了手段は、特別遊技状態中に前記払出装置によって払い出される遊技媒体数が予め定めた規定数に達すると前記所定ゲーム数が終了する前に特別遊技状態を終了させるものである請求項1記載の遊技機。

【請求項 3】

前記報知制御手段は、前記特別遊技状態が発生すると前記報知手段によって前記規定数を報知させるとともに、特別遊技状態中に前記払出装置によって払い出される払出数を前記規定数から減算した上、その減算後の値を前記報知手段によって報知させるよう、前記報知手段を制御することを特徴とする請求項 1 又は 2 記載の遊技機。

【請求項 4】

前記規定数は、特別遊技状態中において最大でどれだけの遊技媒体数を払出装置から払い出すかの予定した上限値から、特別遊技状態中において 1 ゲームで獲得できる最大数を減算して求めた値であることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の遊技機。